

特定非営利活動法人 **RDA Japan**  
2012年度の事業報告・2013年度の事業計画

**【 総会資料 】**

総会日時：2013年5月1日（水）13時～15時  
総会会場：ルノール貸し会議室ニュー秋葉原店  
東京都千代田区外神田1-16-10  
ニュー秋葉原センタービル地下1階

RDA Japan事務局所在地  
東京都板橋区坂下1-36-7-103  
電話 080-6519-7818  
Eメール [rda@rdajapan.com](mailto:rda@rdajapan.com)

## 【謝意】

いつも障がい者乗馬活動にご支援、ご理解を賜りまして、誠にありがとうございます。

今年も定例総会の場が持てましたことを深く感謝申し上げます。

4月にアテネで開催された HETI（世界障害者乗馬連盟：旧 FRDI）国際会議に出席をいたし、乗馬先進国の発表や研究成果等は既に会報でお伝えいたしましたが、「障害者乗馬団体」がまとまってくる印象を強く受けております。我が国でも各団体の代表が2009年より参集し、更に大きな力になり成果を産み出せるよう現在も努力は続けられております。

RDA Japan でも A 級インストラクター達の審査の下、本年は8名の B 級インストラクターが誕生いたしました。正しい知識をもって、安全でより効果的な障がい者乗馬活動を熱く、全国各地で展開してくれることを願ってやみません。併せ今年度、埼玉県《つばさ乗馬苑》と秋田県《ちっちゃいものクラブ》が、RDA メンバーになられましたことを、私どもも歓迎しております。

2012年度も多くの方に支えられ、活動を続けることができました。《Happy People Make Happy Horses》いつも私たちに希望と笑顔を与えてくれる馬たちとともに、2013年度も活動を続けてまいります。あらためて今年度もお引き立て賜りますよう、お願い申し上げます。

## 【設立よりご寄付をいただいた企業、団体様名】

株式会社 エヌケイケイ    カバロ東京    株式会社 カンバセッション アンド カムパニー  
北澤商事 有限会社    株式会社 クリニコ    グレートブリテンササカワ  
ゴールドマンサックス証券 株式会社    財団法人 笹川スポーツ財団  
ジェーシーアール 株式会社    乗馬ライフ（オーシャンライフ株式会社）  
財団法人 損保ジャパン記念財団（旧安田火災記念財団）    大日本住友製薬 株式会社  
東京大崎ロータリークラブ    社団法人 東京倶楽部    社団法人 東京青年会議所  
東京都共同募金会    東京マリーンロータリークラブ    凸版印刷 株式会社  
財団法人 日韓文化交流基金    日本ケミカルリサーチセンター 株式会社  
日本馬主協会連合会    日本エンタープライズ 株式会社  
独立行政法人 日本スポーツ振興センター    日本郵政公社    ハートランド牧場  
株式会社 ハウフルズ    バキュームモールド工業 株式会社  
バキュームモールド販売 株式会社    有限会社 ピアッフェ    東関東ホースパーク  
独立行政法人 福祉医療機構    株式会社 不動産投資研究所    メリアルジャパン 株式会社  
モルガンスタンレー証券 株式会社    財団法人 ヨネックススポーツ振興財団  
リーバイストラウスジャパン    財団法人 日本社会福祉弘済会    株式会社 リズメディア  
(五十音順、敬称略、個人名は省いております)

## 【目次】

■ 次 第	1
■ 2012年度の役員名簿	2
■ 2012年度 事業報告に関する件	
年度総括	3
総会、理事会の開催状況	4
2012年度事業報告一覧	5
■ 2012年度 会計および監査報告に関する件	
2012年度 収支決算書	10
事業収支明細書（その1）	12
)	
事業収支明細書（その11）	16
2012年度 財産目録	17
監査報告書	18
■ 役員の承認に関する件	
2013年度の役員	19
■ 2013年度 事業計画に関する件	
2013年度の基本方針（案）	20
2013年度事業計画（案）	21
■ 2013年度 予算計画に関する件	
2013年度 収支予算書（案）	24

■ 次 第

1. 開会
2. 総会成立要件の確認
3. 理事長挨拶
4. 議長、書記および議事録署名人の選出
5. 議題審議
  - (1) 第1号議案 2012年度 事業報告に関する件
  - (2) 第2号議案 2012年度 会計および監査報告に関する件
  - (3) 第3号議案 役員承認に関する件
  - (4) 第4号議案 2013年度 事業計画に関する件
  - (5) 第5号議案 2013年度 予算計画に関する件
6. 閉会挨拶
7. 閉会

■ 2012年度の役員名簿

理事長 近藤 誠司  
副理事長 竹田 謙一、中田 順寿  
  
理事 浅利 和人、河合 正人、五味 静子、土谷 麻紀  
富永 淳子、秦 寛、林原 千夏、伴 加奈子、横山 章光

広報委員会 担当 伴 加奈子  
ユニット委員会 担当 秦 寛 林原千夏 五味静子  
育成・教育委員会 担当 竹田 謙一、 林原 千夏  
財務確保の為の委員会 担当 近藤 誠司、 竹田 謙一、 中田 順寿  
事務 担当 五味 静子

監 事 村岡 章

(理事12名 監事1名)

外部評価委員 滝坂 信一  
柏村 文郎  
津田 望  
楠瀬 良  
渡辺 廣人

(敬称略)

**（第1号議案）****■ 2012年度 事業報告に関する件****【年度総括】**

2012年度も皆さまからの温かいご支援とご協力を戴き、事業を着実に遂行することができました。ありがとうございます。

国際事業が長くクリスマスカード発送に留まっておりましたが、4月にギリシャのアテネで行われたHETI国際会議に出席し、各国メンバーと活発な意見交換がなされました。

5月には北海道、帯広畜産大学（RDA ちくだい）で例年2日間にわたり開催される『ヘルパー講習会』を共催とさせて戴き、B級インストラクター試験のための認定講習会といたしました。座学はもちろん、実馬を使った乗馬下馬、ライダーを交えた模擬レッスン、外部講師には発達障害ご専門のお茶の水大学教授榊原洋一先生をお迎えしました。

同じく11月には、群馬県ハローヒポで行われた乗馬インストラクターメアリーと理学療法士ヴィッキーによる講習会も上記同様とし、講習会後にRDAJapan A級インストラクターの審査によるB級インストラクター試験が行われました。この際、試験方法に新方式も取り入れたため、受験者には混乱を招きましたが、結果8名の新しいB級インストラクターが誕生しました。

3月には、上記新方式試験のための講習会が井上磨揮様のご寄付で行われました。

例年事業である『写真コンテスト』『ボランティア表彰』もつつがなく催行され、ガイドブック、マグネットは配布事業となりました。今年度も有意義な障がい者乗馬活動ができたこと総括いたします。

2012年度に実施した主な事業は、次の通りです。

**<普及・啓発事業>**

- 会報の発行
- ガイドブックの頒布
- リボンマグネットの頒布
- ホームページの充実と有効活用
- 人材交流
- クリスマスカードの発送
- 写真コンテスト
- ボランティア表彰制度
- ユニット会議支援
- ユニット認定
- シンポジウム

**<人材育成事業>**

- 講習会
- B級インストラクター資格認定試験
- インストラクター資格更新手続き

## 【総会、理事会の開催状況】

### ◆ 総会

日時：2012年5月1日（火） 午後1時から  
場所：スター貸会議室秋葉原（東京都千代田区神田佐久間町3-21-5 東神田ビル3階）  
出席数：84名（内、委任状提出者74名／議決権を有する会員数100名）  
議長：近藤誠司 書記：林原千夏 議事録署名人：秦寛、富永淳子  
審議事項：

1. 2011年度事業報告に関する件
2. 2011年度会計報告および監査報告に関する件
3. 役員の承認に関する件
3. 2012年度事業計画に関する件
4. 2012年度予算計画に関する件

審議結果：全審議事項について満場一致で可決されました。

### ◆2012年度 第1回理事会

日時：2012年5月1日（火） 午後3時から  
場所：スター貸会議室秋葉原（東京都千代田区神田佐久間町3-21-5 東神田ビル3階）  
出席理事：近藤、竹田、中田、秦、土谷、富永、五味  
委任状：2通（横山、林原）  
オブザーバー5名 金森会計担当 RDA たまより（中田・青木・塚本・山田）  
議長：近藤誠司 書記：富永準子 議事録署名人：竹田謙一 秦寛  
審議事項：

1. 2012年度事業計画に関する件
2. 2012年度予算計画に関する件
3. 理事会の開催について
4. その他

※すべての理事会は、理事出席数及び委任状から議事成立の条件を満たし開催しています。

### ◆2012年度第2回理事会

日時：2013年3月20日（水）13時30分～15時30分  
会場：ルノアール貸会議室 日本橋高島屋前店マイスペース  
出席理事：近藤 中田 竹田 土谷 富永 林原 五味  
委任状：2通（秦理事・伴理事）  
オブザーバー：金森財務担当 RDA たま（塚本）  
議長：近藤誠司理事長 書記：富永理事 議事録署名人：竹田理事、林原理事  
審議事項：

1. 2012年度事業報告に関する件
2. 2012年度会計報告および監査報告に関する件
3. 2013年度事業計画に関する件
4. 2013年度予算計画に関する件
5. その他

### ◆ メーリングリスト

理事会を補足するために、全ての役員（理事12名、監事1名）のメールアドレスを登録した「理事のメーリングリスト」を設置しており、2012年度も合計231通にもものぼる活発な意見や情報の交換をしました。このメーリングリストによって、全ての役員がそれぞれの意見やさまざまな情報を瞬時に共有することで、役員から適切な意見提出にもつながりました。

## 1. 普及・啓発事業

### ① 事業名：会報「RDA Japan News」の発行

内 容：RDA Japan 活動の広い周知と理解を求めること、そして各地域組織の情報交換を目的に、会報を季刊1日付で発行しました。毎号450部印刷。

活動予定や報告以外にも、会員の近況を知らせる手紙などを掲載しました。

なお、「事業収支明細書（その1）」における各号の発送数は、RDA Japan 会員および医療、福祉、教育、馬事などの関係者に送付した数で、それ以外にもユニット支援として情報提供の一環で各ユニットに必要な数ずつ、またイベントなどで不特定者に配布しました。

実施日：2012年5月1日、2012年8月1日、2012年11月1日、2013年2月1日 計4回

従事者の人数：3名

受益対象者の範囲：RDA Japan 会員およびRDA Japan の活動に関係する団体や個人

受益対象者の人数：450名（印刷部数に同じ）

支出額：70,474円（12ページの「事業収支明細書（その1）」を参照）

### ② 事業名：「RDA活動のためのガイドブック」の配布

内 容：2005年度に日本郵政公社様のご支援をいただいて制作した「RDA活動のためのガイドブック」をご希望の方に配布いたしました。

実施日：通年

従事者の人数：3名

受益対象者の範囲：不特定

受益対象者の人数：多数

支出額：2,100円（12ページの「事業収支明細書（その2）」を参照）

### ③ 事業名：リボンマグネットの配布

内 容：2006年度に「東京大崎ロータリークラブ」様のご寄附としていただきました。ご希望の方に配布いたしました。

実施日：通年

従事者の人数：3名

受益対象者の範囲：不特定

受益対象者の人数：多数

支出額：80円（12ページの「事業収支明細書（その3）」を参照）

### ④ 事業名：ホームページの充実と有効活用

内 容：インストラクター講習会の情報や各ユニットからの情報等ホットな話題をトップページに掲載し、情報をタイムリーにお伝えしています。今後も多くの方に愛されるホームページを目指します。会報もこのホームページ上からダウンロードでき好評を頂いています。

実施日：通年

場 所：インターネット利用

従事者の人数：3名

受益対象者の範囲：RDA の活動に関心がある人

受益対象者の人数：多数

支出額：13,105円（13ページの「事業収支明細書（その4）」を参照）

**⑤ 事業名：障がい者乗馬を行いたい団体・個人等への人材交流**

内 容：全国各地の障害者乗馬を始めたい団体や、ユニットの講習会やイベントなどへ、医療関係者やインストラクターなどの人材の紹介や派遣をします。、助言、支援を行うことで、RDA活動の普及・啓発をいたしました。

実施日：4月29日・6月16日から17日

場 所：横浜市 RDA たま・秋田県仙台市ちっちゃいもの倶楽部

従事者の人数：10名

受益対象者の範囲：RDAの活動に関心がある人

受益対象者の人数：多数

支出額：46,959円（13ページの「事業収支明細書（その5）」を参照）

**⑥ 事業名：クリスマスカードの送付**

内 容：世界各国の関係団体および有識者などとコミュニケーションを図ることを目的に、クリスマスカードを送付しました。

実施日：2012年12月

従事者の人数：2名

受益対象者の範囲：世界各国のRDA関係者

受益対象者の人数：25通（送付数）

支出額：8,750円（13ページの「事業収支明細書（その6）」を参照）

**⑦ 事業名：第6回 RDA Japan 写真コンテスト**

内 容：障がい者乗馬の活動現場において、その日々の活動や競技会、イベントなどで記録した写真が17件応募いただき、2012年度も第7回目となる「RDA Japan 写真コンテスト」を開催いたしました。

【RDA Japan 章】 吉岡朱美様（パカポコ山口ご推薦）

「ひとりで乗っているように見うるかな？」

【審査員特別賞】 更家加将様（パカポコ山口ご推薦） 「さあ、あとかたづけ！」

【入選】 佐々木芳久様（パカポコクラブご推薦） 「毛布ロール最高～。笑顔」

＜審査員＞

高草操カメラマン、近藤誠司理事長、竹田謙一副理事長

実施日：2012年11月～2013年1月

従事者の人数：6名

受益対象者の範囲：日本国内で障がい者乗馬に関わる人

受益対象者の人数：多数

支出額：8,750円（14ページの「事業収支明細書（その7）」を参照）

## ⑧ 事業名：ボランティア表彰制度

内 容：障がい者乗馬の立役者とも言えるボランティアさん、馬に感謝の気持ちをこめて表彰状を贈る制度です。下記の方々を表彰いたしました。

## &lt;ボランティア部門&gt;

中田希衣様 RDA たま（神奈川県）ご推薦  
 針谷勇輝様 障害者のための馬事普及協会ピルエット（栃木県）ご推薦  
 小沢有紀様 障害者のための馬事普及協会ピルエット（栃木県）ご推薦  
 YanaKeiko 様 障害者のための馬事普及協会ピルエット（栃木県）ご推薦

## &lt;馬部門&gt;

タッチアンドゴー RDA 横浜（神奈川県）ご推薦  
 蒼 RDA たま（神奈川県）ご推薦  
 ホームズ 障害者のための馬事普及協会ピルエット（栃木県）ご推薦  
 ポアロ 障害者のための馬事普及協会ピルエット（栃木県）ご推薦  
 コナン 障害者のための馬事普及協会ピルエット（栃木県）ご推薦  
 ハリウッド 清武ホースパーク（宮崎県）ご推薦

実施日：2012年11月～2013年1月

従事者の人数：5名

受益対象者の範囲：日本国内で障がい者乗馬に関わる人

受益対象者の人数：多数

支出額：1,560円（14ページの「事業収支明細書（その8）」を参照）

## ⑨ 事業名：ユニット会議支援

内 容：全国各地の RDAJapan のユニットへ「ユニット通信」を発信し、各ユニットへの情報提供、情報個交換などを行ないました。今後も RDA Japan はユニットの協力、関係強化なくしてありえません。

2012年度（登録有効期間3年）に登録しているユニットは以下の通りです。

RDAちくだい（北海道帯広市）  
 パカポコ・クラブ（岩手県一関市）  
 ちっちゃいもの倶楽部（秋田県大仙市）  
 ハロー・ヒポ（群馬県安中市松井田町）  
 つばさ乗馬苑（埼玉県日高市）  
 とっぽの会足立ポニークラブ（東京都足立区）  
 RDA横浜（横浜市都筑区）  
 RDAたま（横浜市青葉区）  
 パカポコ山口（山口県宇部市）

実施日：通年

従事者の人数：6名

受益対象者の人数：多数

支出額：0円

**⑩ 事業名：ユニット認定**

内 容：RDA ユニットに加入を希望する団体の活動状況を視察し、ユニット認定を行う他、認定期間の3年を経過した団体に継続手続きをいたします。

今年度、新規認定した団体は秋田県大仙市のちっちゃいもの倶楽部・埼玉県日高市つばさ乗馬苑の2団体です。現在1団体の参加希望が出ており、来年度の認定に向けて活動しております。

実施日：通年

従事者の人数：4名

受益対象者の範囲：ユニット加入希望団体

受益対象者の人数：多数

支出額：0円

**⑪ 事業名：シンポジウム**

内 容：「人と動物の関係学界村瀬先生を囲んで アニマルセラピーの未来」  
RDAJapan から近藤理事長・横山理事が発表をいたしました。

場所：帝京科学大学キャンパス

実施日：2012年6月2日

受益対象者の範囲：RDA 活動に興味のある方

受益対象者の人数：多数

支出額：0円

**(2) 人材育成事業**

**① 事業名：講習会**

内 容：今年度は新規による講習会と旧規程による講習会をそれぞれ実施いたしました。

<新規による講習会>

- ・B級インストラクター講習会 (①馬の取り扱い)

実施日：2012年11月17日

場 所：群馬県安中市 (ハローヒポ)

従事者の人数：4名

受益対象者の範囲：講習会参加者

受益対象者の人数：5名

- ・井上磨揮氏寄付事業 RDA Japan B級インストラクター講習会 (RDA 活動③)

実施日：2013年3月10日

場 所：東京都港区会議室

従事者の人数：4名

受益対象者の範囲：講習会参加者

受益対象者の人数：16名

<旧規程による講習会>

- ・B級インストラクターの資格認定講習会

実施日：2012年5月19日～20日

場 所：北海道帯広市(RDA ちくだい)

従事者の人数：4名

受益対象者の範囲：講習会参加者

受益対象者の人数：1名

支出額：268,893円 (15 ページの「事業収支明細書 (その9)」を参照)

② 事業名：インストラクター資格認定

内 容：旧規定による B 級インストラクターの資格認定講習会および試験

実施日：2012 年 5 月 19 日～20 日

場 所：群馬県安中市（ハローヒポ）

従事者の人数：4 名

受益対象者の範囲：講習会参加者

受益対象者の人数：7 名

支出額：146,728 円（15 ページの「事業収支明細書（その 10）」を参照）

③ 事業名：インストラクター資格更新手続き

内 容：今年度の RDA Japan 認定「RDAJapanB 級インストラクター資格」取得者 3 名の B 級インストラクターの方に『ログブック』を提出していただき、資格認定委員会が審査を行い、再認定手続きを行いました。

実施日：通年

従事者の人数：3 名

受益対象者の範囲：RDA Japan 認定インストラクターとその指導を受ける人

受益対象者の人数：3 名

支出額：1,845 円（16 ページの「事業収支明細書（その 11）」を参照）

(第2号議案)

■ 2012年度 会計および監査報告に関する件

(2012年4月1日～2013年3月31日)

科 目	予算額	決算額	(単位：円)	備 考
I. 収入の部				
1. 会費収入				注 1
正会員費	300,000	342,000		注 2
賛助会費	20,000	32,000	374,000	
2. 寄付金収入				
寄付金収入	100,000	454,000		
物品による寄付	0	0	454,000	
3. 補助金収入				
民間助成金収入	100,000	0	0	
4. 事業収入				
(1) 啓発・普及事業				
会報の発行	0	0		
ガイドブックの頒布	0	0		
リボンマグネット	0	0		
HPの充実と有効活用	0	0		
人材交流、助言、指導、支援	0	0		
クリスマスカードの発送	0	0		
写真コンテスト	0	0		
ボランティア表彰制度	0	0		
ユニット会議支援	0	0		
ユニット認定	0	0		
一般向けシンポジウム	0	0		
パンフレットの作成	0	0		
(2) 人材育成事業				
講習会	100,000	125,000		
インストラクター資格試験	18,000	162,000		
インストラクター資格更新手続き	21,000	9,000	296,000	
5. 雑収入				
雑収入	0	0		
受取利息	400	435	435	
当期収入合計(a)	659,400		1,124,435	
前期繰越金収入	3,293,895		3,293,895	
収入合計(b)	3,953,295		4,418,330	

注 1 正会員 @3,000円×113名

注 2 賛助会員 @1,000円×32口

科 目	予算額	決算額	(単位：円)	備 考
Ⅱ. 支出の部				
1. 運営支出				
会議費	50,000	21,590		
通信費	100,000	50,558		
交通費	400,000	229,660		
宿泊費	30,000	5,980		
消耗品費	30,000	27,037		
印刷費	10,000	3,405		
専門家への相談、依頼費	100,000	63,000		
慶弔費	10,000	0		
租税公課	100,000	92,400		
運営事務謝金	240,000	240,000		
諸会費	60,000	68,605		
広告費	30,000	30,000		
什器備品費	0	0		
支払手数料	5,000	1,206	827,461	
2. 事業支出				
(1) 啓発・普及事業				
会報の発行	100,000	70,474		
ガイドブックの頒布	5,000	2,100		
リボンマグネット	1,000	80		
HPの充実と有効活用	30,000	13,105		
人材交流、助言、指導、支援	500,000	46,959		
クリスマスカードの発送	10,000	8,750		
写真コンテスト	10,000	14,632		
ボランティア表彰制度	10,000	1,560		
ユニット会議支援	10,000	0		
ユニット認定	100,000	0		
シンポジウム	100,000	0		
パンフレットの作成	30,000	0		
(2) 人材育成事業				
講習会	300,000	268,893		
インストラクター資格試験	10,000	146,728		
インストラクター資格更新手続き	10,000	1,845	575,126	
3. 予備費				
予備費	1,592,295	0	0	
当期支出合計(c)	3,953,295		1,402,587	
当期収支差額(a)-(c)	▲3,293,895		▲278,152	
次期繰越金収支差額(b)-(c)	0		3,015,743	

事業収支明細書 (その1)

事業名：会報「RDA Japan News」の発行

(単位：円)

科目	決算額	備考
I. 収入の部		
—	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部		
1. 消耗品費	9,184	
2. 通信費	60,730	
3. 印刷代	560	
支出合計(b)	70,474	
収支差額(a)-(b)	▲ 70,474	

<発行号数と通信費の内訳>

第76号 15,950円 199通 (国内198通、海外1通)

第77号 15,040円 188通 (国内187通、海外1通)

第78号 14,640円 182通 (国内181通、海外1通)

第79号 14,480円 182通 (国内181通、海外1通)

事業収支明細書 (その2)

事業名：「RDA活動のためのガイドブック」の配布

(単位：円)

科目	決算額	備考
I. 収入の部		
—	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部		
1. 通信費	2,100	
支出合計(b)	2,100	
収支差額(a)-(b)	▲2,100	

事業収支明細書 (その3)

事業名：リボンマグネットの頒布

(単位：円)

科目	決算額	備考
I. 収入の部		
—	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部		
1. 通信費	80	
支出合計(b)	80	
収支差額(a)-(b)	▲80	

事業収支明細書 (その4)

事業名：ホームページの充実と有効活用

(単位：円)

科 目	予算額	備 考
I. 収入の部		
—	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部		
1. HP更新費用	13,000	
2. 支払手数料	105	
支出合計(b)	13,105	
収支差額(a)-(b)	▲13,105	

事業収支明細書 (その5)

事業名：障がい者乗馬を行いたい団体・個人等への人材交流、助言、指導、支援

(単位：円)

科 目	予算額	備 考
I. 収入の部		
—	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部		
1. 交通費	16,330	
2. 諸謝金	30,000	
3. 宿泊費		
4. 通信費	0	
5. 印刷費	0	
6. 支払手数料	629	
支出合計(b)	46,959	
収支差額(a)-(b)	▲46,959	

事業収支明細書 (その6)

事業名：クリスマスカードの送付

(単位：円)

科 目	決算額	備 考
I. 収入の部		
—	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部		
1. 消耗品費	5,900	クリスマスカード代
2. 通信費	2,770	
3. 支払手数料	80	
支出合計(b)	8,750	
収支差額(a)-(b)	▲8,750	

事業収支明細書 (その7)

事業名：第4回 RDA Japan 写真コンテスト

(単位：円)

科目	決算額	備考
I. 収入の部 —	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部		
1. 通信費	1,430	
2. 消耗品費	2,940	
3. 諸謝金	10,000	
4. 支払手数料	262	
支出合計(b)	14,632	
収支差額(a)-(b)	▲ 14,632	

事業収支明細書 (その8)

事業名：ボランティア表彰制度

(単位：円)

科目	決算額	備考
I. 収入の部 —	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部		
1. 通信費	1,560	
支出合計(b)	1,560	
収支差額(a)-(b)	▲ 1,560	

事業収支明細書 (その9)

事業名：講習会

(単位：円)

科目	決算額	備考
I. 収入の部		
1. 受講料	115,000	のべ参加者
2. 資料代	10,000	
収入合計(a)	125,000	
II. 支出の部		
1. 講師謝金	52,500	
2. 会場借馬料	97,600	
3. 会議費	15,218	
4. 保険料	1,485	
5. 通信費	1,380	
6. 交通費	90,010	
7. 宿泊費	7,200	
8. スタッフ謝金	3,500	
支出合計(b)	268,893	
収支差額(a)-(b)	▲143,893	

事業収支明細書 (その10)

事業名：インストラクター資格認定

(単位：円)

科目	決算額	備考
I. 収入の部		
1. 受験料	120,000	
2. 登録料	42,000	
収入合計(a)	162,000	
II. 支出の部		
1. 講師謝金	65,000	
2. 会場借馬料	50,000	
3. 通訳料	20,000	
4. 保険料	3,948	
5. 通信費	5,040	
6. 消耗品費	2,500	
7. 支払手数料	240	
支出合計(b)	146,728	
収支差額(a)-(b)	15,272	

事業収支明細書 (その11)

事業名：インストラクター資格更新

(単位：円)

科目	決算額	備考
I. 収入の部		
1. 登録料	9,000	
収入合計(a)	9,000	
II. 支出の部		
1. 通信費	1,740	
2. 消耗品費	105	
支出合計(b)	1,845	
収支差額(a)-(b)	7,155	

■ 2012年度 財産目録 (2013年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額			備 考
I. 資産の部				
1. 流動資産				
現金（1）	142,225			
現金（2）	78,445			
銀行預金	2,106,355			
郵便貯金	688,718			
流動資産合計		3,015,743		
2. 固定資産				
固定資産合計	0	0		
3. その他の資産				
その他の資産合計	0	0		
資産合計			0	
II. 負債の部				
1. 流動負債	0			
2. 固定負債	0			
3. その他の負債	0	0		
負債合計			0	
正味財産			3,015,743	

■ 監査報告書

私どもは、特定非営利活動法人 RDA Japan 定款第 50 条の規定に基づき、2012 年度の事業報告書、収支決算書の監査をした結果、いずれも適正かつ正確に執行されていたことを認めます。

2013年 5月1日

特定非営利活動法人 RDA Japan

監事 村岡 章

(自書)

印

---

**(第3号議案)**  
**■ 役員承認に関する件**

**【2013年度の役員（案）】**

任期：2012年4月1日から2014年3月31日（2年間） <敬称略>

理事長	近藤 誠司	
副理事長	中田 順寿	
理事	浅利 和人	
同	河合 正人	
同	竹田 謙一	
同	土谷 麻紀	
同	富永 淳子	
同	秦 寛	
同	林原 千夏	
同	伴 加奈子	
同	横山 章光	
監事	村岡 章	(理事11名、監事1名)

※ 五味 静子氏につきましては、任期の途中ですが3月末日付で退任届が提出され、理事会におきまして受理されております。

**【参考】** ※ 役員選任に関する RDA Japan 定款からの抜粋です。

第3章 役員

(種別及び定数)

第14条 この法人に、次の役員を置く。

(1) 理事 7人以上20人以内

(2) 監事 1人以上

2 理事のうち理事長を1人、副理事長を2人以内とする。

(任期等)

第17条 役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠又は増員により選任された役員任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。

3 役員は、辞任又は任期が満了した場合においても後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

**(第4号議案)**

**■ 2013年度 事業計画に関する件**

**【基本方針(案)】**

今年度は、財政面も含む組織の健全化と活性化に努めて参ります。限られた原資を有効に使う事を第一義としながら、各事業に取り組む一年としていきます。

普及・啓初事業においては、2012年度の事業計画にもありました「RDA活動のためのガイドブック」の改訂が遅れておりますので、今年度は委員会を結成し早急に着手していきます。2013年度は福岡県の恵光園がユニットとして新規加入の予定です。また、この他ユニット参加を検討中の団体が2団体あります。隔年で行う予定のユニット会議についても、予算を鑑みながらネット上でのユニット会議の開催という新しい試みを考えております。

ホームページにつきましては、2008年にリニューアルして以来5年が経過し、現在リアルタイムに更新できていない状況が続いておりますので、今年度は全面リニューアルをし、内外に向けて“RDAJapanの今”を発進できるスキムを作り、充実した内容を目指していきます。

人材育成事業におきましては昨年同様、RDAJapanの第一線の現場を支えるB級インストラクター資格認定試験を開催し、今年度は基礎編を関東近郊にて、また活動編を西日本にて開催し、人材の裾野を拡大して参ります。また各種講習会も開催する予定です。

2013年度の主な事業は以下の通りです。

**(1) 普及・啓発事業**

- ・会報の発行(年4回)
- ・ガイドブックの無料頒布
- ・ガイドブックの改訂
- ・リボンマグネットの無料頒布
- ・ホームページの充実と有効活用
- ・障がい者乗馬を行いたい団体・個人等への人材交流
- ・クリスマスカードの送付
- ・写真コンテスト
- ・ボランティア及び馬匹表彰
- ・ユニット会議支援
- ・ユニット認定
- ・シンポジウムの開催

**(2) 人材育成事業**

- ・各種講習会
- ・インストラクター資格認定試験及び審査
- ・インストラクター資格更新手続き

**【2013年度事業計画（案）】****（1）普及・啓発事業****① 事業名：会報「RDA Japan News」の発行**

内 容：RDA Japan とユニットの活動を広く周知し理解を求めること、ユニット同士の情報交換、およびこれから活動を始めたい方への情報提供などを目的として、会報を原則季刊で発行します。経費削減のためホームページからダウンロードできる方以外の皆さまおよび関係各所にはクロネコメール便等を用いて送ります。毎号 450 部印刷。

実施日：2013年6月1日、2013年9月1日、2013年12月1日、2013年3月1日 計4回

従事者の人数：4名

受益対象者の範囲：RDA Japan 活動支援者・団体、その他会報希望者

受益対象者の人数：およそ 450 名

支出額：100,000 円

**② 事業名：「RDA 活動のためのガイドブック」の無料頒布**

内 容：2005年8月に加筆改訂し、日本郵政公社様のご支援をいただいて制作した「RDA 活動のためのガイドブック」を要望に応じて無料頒布します。同時に内容の改訂に取り組みます。

実施日：通年

従事者の人数：8名

受益対象者の範囲：RDA Japan 会員。その他、ガイドブック内容と RDA 活動に関心がある人

受益対象者の人数：多数

支出額：1,000 円

**③ 事業名：「RDA 活動のためのガイドブック」の改訂**

内 容：現在のガイドブックの改訂を行います。

実施日：通年

従事者の数：10名

受益対象者の範囲：RDA Japan 会員、その他ガイドブック内容と RDA 活動に関心がある人

受益対象者の人数：多数

支出額：30,000 円

**④ 事業名：リボンマグネットの無料頒布**

内 容：「東京大崎ロータリークラブ」様が、2006年度に RDA Japan のために制作してくださった“リボンマグネット”を 2013年度も無料頒布します。

実施日：通年

従事者の人数：2名

受益対象者の範囲：多数

受益対象者の人数：多数

支出額：1,000 円

**⑤ 事業名：ホームページの充実と有効活用**

内 容：2008年度にホームページをリニューアルしましたが、5年を経過しましたので、更なる充実を目指しリニューアルします。スマートフォンの普及に対応出来るようスマホ版サイトの制作及び facebook や twitter などの SNS の活用も視野に入れた内容とします。

実施日：通年

従事者の人数：4名

受益対象者の範囲：RDA Japan の活動に関心がある人

受益対象者の人数：多数

支出額：200,000 円

⑥ 事業名：障がい者乗馬を行いたい団体・個人等への人材交流

内 容：全国各地の団体・個人等を対象に障がい者乗馬活動に対する人材派遣、支援を行うことで、RDA 活動の普及・啓発とします。

実施日：通年

場 所：全国各地

従事者の人数：10 名

受益対象者の範囲：RDA 活動に興味のある方、活動してみたい方

受益対象者の人数：およそ 1,000 名

支出額：100,000 円

⑦ 事業名：クリスマスカードの送付

内 容：世界各国の関係団体および有識者などとコミュニケーションを図ることを目的に、クリスマスカードを送付します。

実施日：2013 年 12 月

従事者の人数：2 名

受益対象者の範囲：世界各国の RDA 関係者

受益対象者の人数：約 30 通（送付数）

支出額：10,000 円

⑧ 事業名：RDA J a p a n 写真コンテスト

内 容：日々の活動や競技会、イベントなどで記録した写真も数多くあり、また、記録の意義を超えて「馬上の笑顔の記憶」として芸術的な素晴らしい写真を公募して「RDA J a p a n 写真コンテスト」を開催します。

実施日：通年（審査は 2014 年 1 月ごろを予定）

従事者の人数：6 名

受益対象者の範囲：障がい者乗馬活動に参加した方々

受益対象者の人数：多数

支出額：20,000 円

⑨ 事業名：ボランティア表彰

内 容：RDA の理念に則り活動しているユニット・準ユニットを支え、貢献してきたボランティアや馬を RDA Japan が表彰します。

実施日：通年（審査は 2014 年 1 月ごろを予定）

従事者の人数：5 名

受益対象者の範囲：ユニットおよび活動に参加するボランティア、馬匹

受益対象者の人数：多数

支出額：20,000 円

⑩ 事業名：ユニット会議支援

内 容：全国各地のユニット同士の連携や情報交換、RDA Japan への問題提起や要望のまとめを目的とした会議への支援を行います。今年度は予算の都合上、収入の予測が立たないので、ユニットのメーリングリストを作り、オンライン上で支援を行う試みをします。

実施日：通年

従事者の人数：10 名

受益対象者の範囲：ユニットおよびその活動の参加者

受益対象者の人数：多数

支出額：10,000 円

**⑪ 事業名：ユニット認定**

内 容：新規に RDA ユニットに加入を希望する団体の活動状況を視察し、ユニット認定を行う他、  
認定期間の 3 年を経過した団体に対しては継続手続きを行います。

実施日：通年

従事者の人数：15 名

受益対象者の範囲：ユニット加入希望団体

受益対象者の人数：多数

支出額：100,000 円

**⑫ 事業名：シンポジウム**

内 容：RDA 活動普及のためのシンポジウムを開催します。

実施日：未定

受益対象者の範囲：RDA 活動に興味のある方

受益対象者の人数：多数

支出額：50,000 円

**(2) 人材育成事業****① 事業名：講習会**

内 容：各種講習会（ヘルパー向け講習会・指定講習会ほか）

実施日：未定

場 所：未定

従事者の人数：10 名

受益対象者の範囲：講習会参加者とその指導を受ける人

受益対象者の人数：多数

支出額：150,000 円

**② 事業名：インストラクター資格試験**

内 容：RDA Japan 認定「RDA インストラクター資格」取得希望者の資格試験を行います。

資格取得希望者には『ログブック』（活動記録）を提出していただき、実技、筆記、面接  
試験を通して、資格認定委員会が審査を行い、理事会に諮り認定します。

実施日：未定

従事者の人数：10 名

受益対象者の範囲：RDA Japan 認定インストラクターになりたい人

受益対象者の人数：多数

支出額：300,000 円

**③ 事業名：インストラクター資格更新手続き**

内 容：RDA Japan 認定「RDA インストラクター資格」取得者の資格更新手続きを行います。『ロ  
グブック』を提出していただき、資格認定委員会が審査を行い、再認定手続きをします。

実施日：通年

従事者の人数：7 名

受益対象者の範囲：RDA Japan 認定インストラクターとその指導を受ける人

受益対象者の人数：多数

支出額：10,000 円

(第5号議案)

■ 2013年度 予算計画に関する件

2013年度 収支予算書(案)

(2013年4月1日～2014年3月31日)

科 目	金 額 (単位:円)			備 考
I. 収入の部				
1. 会費収入				注 1
正会員費	300,000			注 2
賛助会費	20,000	320,000	320,000	
2. 寄付金収入				
寄付金収入	300,000			
物品による寄付	0		300,000	
3. 補助金収入				
民間助成金収入	100,000	100,000	100,000	
4. 事業収入				
(1) 啓発・普及事業				
会報の発行	0			
HPの充実と有効活用	0			
人材交流、助言、指導、支援	0			
クリスマスカードの発送	0			
写真コンテスト	0			
ボランティア表彰制度	0			
ユニット会議支援	0			
ユニット認定	0			
シンポジウム	0			
(2) 人材育成事業				
講習会	200,000			
インストラクター資格試験	230,000			
インストラクター資格更新手続き	0	0	430,000	
5. 雑収入				
雑収入	0			
受取利息	0	0	0	
当期収入合計(a)			1,150,000	
前期繰越金収入	3,015,743		3,015,743	
収入合計(b)			4,165,743	

注 1 正会員 @3,000円×100名

注 2 賛助会員 @1,000円×20口

科 目	金 額 (単位：円)			備 考
Ⅱ. 支出の部				
1. 運営支出				
会議費	20,000			
通信費	100,000			
交通費	50,000			
宿泊費	10,000			
消耗品費	30,000			
印刷費	10,000			
専門家への相談、依頼費	50,000			注 3
慶弔費	10,000			
租税公課	100,000			
運営事務謝金	240,000			注 4
諸会費	50,000			
什器備品費	0			
支払手数料	5,000	675,000		
4. 事業支出				
(1) 啓発・普及事業				
会報の発行	100,000			
ガイドブックの頒布	1,000			
ガイドブックの改訂	30,000			
リボンマグネット	1,000			
HPの充実と有効活用	200,000			
人材交流、助言、指導、支援	300,000			
クリスマスカードの発送	10,000			
写真コンテスト	20,000			
ボランティア表彰制度	20,000			
ユニット会議支援	10,000			
ユニット認定	100,000			
シンポジウム	50,000			
(2) 人材育成事業				
講習会	150,000			
インストラクター資格試験	300,000			
インストラクター資格更新手続き	10,000	1,302,000	1,977,000	
3. 予備費				
予備費	2,188,743	2,188,743	2,188,743	
当期支出合計(c)			4,165,743	
当期収支差額(a)-(c)			▲3,015,743	
次期繰越金収支差額(b)-(c)			0	

注 3 税理士や弁護士への相談、依頼

注 4 @20,000円×12ヶ月(運営事務補助謝金)